

(別紙様式)

平成29年度学校評価の実施状況等調査

学校名	県立首里東高等学校
記載者名	教頭 安里 剛

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	2	1	51	3	0	58

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	3						3

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	195	694	0				889

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他()
学校関係者評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他()

5 平成28年度の学校評価を踏まえ、平成29年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

①HPIに生徒の活躍や学校行事の取り組みを掲示するなど、開かれた学校づくりに努めた。
②生徒の基本的生活習慣の確立に向け粘り強い指導の強化・継続を図った。
③民間企業とタイアップした職業別講演会(ドリスカッ)等の実施や個別面談の強化を図った。
④ Behavior Cardを活用し、生徒の自己肯定感を高める取り組みを行った。
⑤各学期の学校生活アンケートを実施する事により、いじめの早期発見・早期対応に努めた。

6 平成29年度の学校評価で明らかになった課題

①学校の教育方針や取組などの生徒や保護者への周知徹底
②問題行動の未然防止に向けた基本的生活習慣の確立と組織的な指導の工夫
③生徒の夢実現に向けた進路指導の更なる充実の工夫(国公立大合格者2桁を含む)
④保護者主導によるPTA活動の活性化
⑤いじめ防止を含めた居心地の良い学習環境づくりに向けた継続的な取り組み

7 平成29年度の学校評価を活かした平成30年度の改善点

①開かれた学校づくりに向けた情報発信(生徒・保護者に対する学校の教育方針等の周知)
②問題行動の未然防止に向けた基本的生活習慣の確立と組織的な取組
③キャリア教育の推進と進路指導の徹底(進路決定率90%と国公立大学二桁の達成)
④保護者の参加できるPTA活動の精選と活動の活性化
⑤職員研修等による授業力・学級経営力の向上といじめ防止の徹底による学習環境の整備